近世22.6-13-125B

1-25

宝永年中 伏見の噂説
役さゝやき六十六夜

名作切籠曙

今年や辛卯 絵ニ種がさうへ 夜やかしての薬呑
国尽し京の出羽 相州正宗
招客おせんハ道者でござる 才士と町人 二人の男
抱主めが金の初盆 踊ハあやめく 染上るこ血汐の帷子
絵師 彰翁

上之巻 髪結天満祭礼道具の段

中之巻 伏見撞木町揚屋の段

下之巻 小倉堤郡上浅の段

高津三之丞	おとし三之丞
こしもとさえ	らくし亀吉
同 みゆき	上下七之助
廣瀬の門出	浅尾重吉
中川之三郎	市川左団次
浅山要蔵	よし沢平五郎
東つね半蔵	中山喜代蔵
町のお鶴	中山喜久太郎
番頭くまき	小川吉三郎
ろうそくおまつ	沢村国五郎
まち次兵衛	沢村田之助
田舎つめ 四平	市川団三郎
伊介娘おしま	中村金吾
古手屋おせん	芳沢いろは
浅尾おちせ	沢村国太郎

大坂 都風流 大おどり

惣太夫 藤本清太郎 外

千秋万歳大叶

享和二戌年七月廿三日

中居お杉	沢村与市
野沢十兵衛	あらし万吉
下女すぎ	沢村佐三郎
男でく介	嵐吉六
石づか玄平	藤井工十郎
中ばし武又郎	浅尾友吉
戸田重左衛門	三枝浅治郎
でっち佐吉	尾上新七
女郎花九つ	浅尾宗又郎
横井鉄左衛門	嵐稲三郎
高津九市	浅尾吉五郎
松が枝又さく	嵐吉三郎
里見伊助	市川団蔵
湯川新十郎	

狂言作者 市岡和七
田辺 並木新蔵
並木正十九
並木吉三

狂言作者 近松徳三

頭取 浅尾重兵衛

摂陽下之安堂寺町 和泉屋又三郎板

東京大学文学部・人文社会系研究科
University of Tokyo Faculty of Letters / Graduate School of Humanities and Sociology

東京大学文学部・人文社会系研究科
University of Tokyo Faculty of Letters / Graduate School of Humanities and Sociology